

学会講演申込書を書くときの注意

- 一題目ごとに一枚の講演申込書を用いて下さい。楷書でお願いします。
- 一般講演は数学会会員に限らせて頂いています。なお、共同研究者は会員でなくても差し支えありません。
- 会員申請手続中の方は、会員番号の欄に申請中とお書き下さい。
- 会員でも会員申請手続中でもない方で、講演を希望される方には入会申込書をお送り致します。数学会事務局までお問い合わせ頂くか、備考欄に入会申込書送り先をご記入下さい。
- 氏名がアルファベット表記の方は、氏の欄にLast NameまたはFamily Name、名の欄にFirst Name + Middle Nameの省略形をご記入下さい。
- 所属は会員名簿の省略形に従って下さい。ない場合は貴校の省略形をお願いします。学科、役職は不要です(学部まで)。名誉教授は空欄にして下さい。また、上の方と同じ所属の場合は、空欄にせずその旨分かるようにして下さい。また、外国の所属の方は、できるだけ省略形(UCLA)や○○大(オハイオ州立大)のようにして下さい。プログラム印刷の体裁のため、お申し出頂いた所属等の標記を多少変更することがあります。また、所属が複数ある方は、なるべく1カ所にして下さい。
- 題目が英文タイトルの場合は、文頭、人名、固有名詞、数学記号以外は小文字でお願いします。
- 同じ分科で連続して講演を希望する場合は、連続講演希望の欄にm講演のうちn番目という意味で、n/mと記入して下さい。
- 開催校によっては、プロジェクトが用意できない場合もございます。その場合、OHPのみとなりますので、予めご了承下さい。
- 講演申込は必ずこの様式に従って下さい。また、同じものが数学会のWebページ(<http://www.math.or.jp>)からダウンロードできますが、申込は必ず郵送で行って下さい。
- 題目の例

Stable rank of the C^* -algebras of nilpotent Lie groups (文頭, 数学記号, 人名のみ大文字)
 領域のhomotopy equivalence (文中で人名, 固有名詞, 数学記号でないので全て小文字)
 Conditional basis の安定性 (文頭のみ大文字)

書き方見本

講演申込書

*印は開催校で記入

希望分科			*決定分科	*番号
I 数学基礎論および歴史 <u>II 代数学</u> III 幾何学 IV 関数論 V 関数方程式論 VI 実関数論 VII 関数解析学 VIII 統計数学 IX 応用数学 X トポロジー XI 無限可積分系セッション				
講演者 に○	氏	名	所属(名簿の省略形に従い, 学科, 役職は不要.)	会員番号 または申請中
○	数学	太郎	東大数理	入会申込書希望
	Gauss	C. F.	UCLA	11111
	Poincaré	H.	オハイオ州立大	申請中
	日本	花子	京大数理研	
	Chern	S.-S.	清華大	
↓希望のものを○で囲む	題目(文頭, 人名, 固有名詞, 数学記号以外は小文字, 楷書でお願いします.)			連続講演希望
	$GL(3, C)$ と O -function の 0 点			1/2
<u>OHP</u>	↑ ↑ ↑ ↑ イタリック ゴシック 大文字オー ゼロ			希望時間 10 分
プロジェクト				*決定時間 分
○本講演以外にも別の分科で講演を希望している場合は、その分科名を○で囲んで下さい。 I 数学基礎論および歴史 II 代数学 <u>III 幾何学</u> IV 関数論 V 関数方程式論 VI 実関数論 VII 関数解析学 VIII 統計数学 IX 応用数学 X トポロジー XI 無限可積分系セッション				
備考 入会申込書希望 送り先 〒153-8914 東京都目黒区駒場3-8-1 東京大学大学院数理科学研究科 数学 太郎				